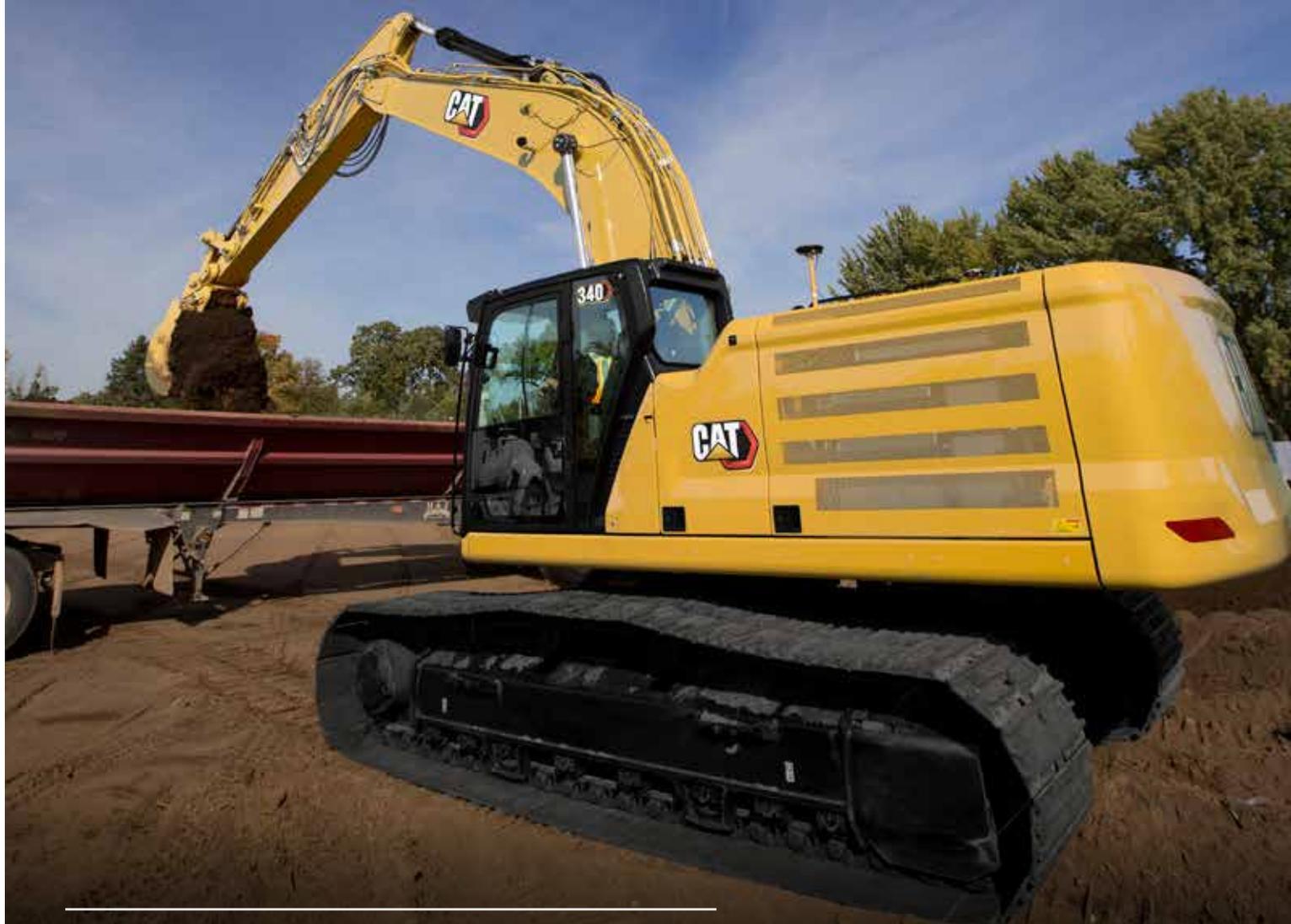


340

油圧ショベル



エンジン出力
運転質量*

258 kW (346 hp)
35,700 kg (78,800 lb)

* ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R3.2DB (10 ft 6 in) アーム、GD_X 1.50 m³ (1.96 yd³) バケット、700 mm (28 in) トリプルグローサシュー、6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト。

CAT[®]

次世代油圧ショベル

CAT® 次世代油圧ショベルは、これまで以上に高い価値をもたらします。

- + 高い耐久性
- + 生産性の向上
- + 所有コストおよびオペレーティングコストの削減

ビジネスを次のレベルに引き上げる準備ができれば、CAT 次世代油圧ショベルにお任せください。



注目の CAT® 340

クラス最高レベルの生産性

新しい CAT 340 は、時間あたりのトン数においてクラス最高の運搬量を誇り、先行機* 比で最大 10 % 生産性が向上します。信頼性と耐久性に関する Caterpillar の確固たる評判のほか、340 の低い保有経費とオペレーティングコストが加わることで、収益を大幅に高めることが期待できます。

*2020 年モデル 336

最大 10% の 生産性の向上⁽¹⁾

CAT 340 では、10% 改善されたエンジン出力、拡張された足回り、重いカウンタウエイトにより、大規模なツールを使用できるため、同サイズクラスで最高水準の生産性を実現します。

低い保有経費と オペレーティングコスト

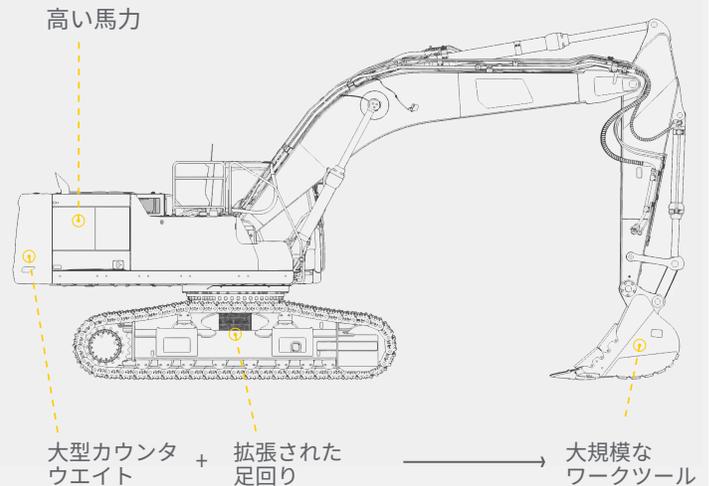
スマート電気油圧式システムにより、燃料効率における優位性を確立しています。耐用年数の長い燃料、オイルおよびエアフィルタにより、メンテナンスコストと休車時間を削減できます。

使いやすい CAT テクノロジ

CAT GRADE と PAYLOAD により、回転数、精度、全体的な作業効率が向上します。CAT e フェンスを利用することで、作業現場におけるあなた、チーム、他の作業員の安全性を向上させられます。

⁽¹⁾ 2020 年モデル 336 との比較

作業効率を高める 次世代 CAT® 340 油圧ショベル



≡
生産性が 10% 向上*

*36 メートルトン油圧ショベル 2020 年モデル競合製品比





費用の節約につながる

低メンテナンスコスト



延長された整備間隔
により費用を節約。

延長された整備間隔と業界屈指の燃料効率により、稼働時間を増やしなが、メンテナンスにかかる時間とコストを削減できます。

メンテナンスコスト面での主な優位点

- + 同時メンテナンス間隔 1,000 時間のオイルと燃料フィルタ
- + フィルタと給脂ポイントの集約による整備時間の短縮
- + 粉塵捕集能力の高い油圧フィルタ
- + 粉塵捕集能力の高い最先端の CAT エアフィルタ

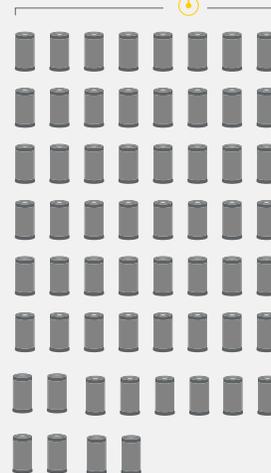
33

CAT 30~40 トン油圧ショベルで交換されるエンジンオイルと燃料フィルタ



60

多くの競合他社の 30~40 トン油圧ショベルで交換されるエンジンオイルと燃料フィルタ



* エンジンオイルと燃料フィルタのメンテナンス間隔について、多くの競合他社の 30~40 トン油圧ショベルが 500 時間であるのに比べ、CAT 油圧ショベルは 10,000 時間を超えます。



標準仕様で高い品質、信頼性、耐久性を発揮

エンジニアリングおよび製造に関する Caterpillar の実証済みのノウハウにより、優れた品質、信頼性および耐久性を実現します。数百万時間もの稼働時間を誇る強力なエンジンや、困難で過酷な作業を可能にする強化されたブームとアームに加えて、CAT 機械の耐久性全体における大きな違いはその足回りです。地面と上部ボディの間にあるリンクが、この部分にかかる多くの応力を吸収します。これを実現すべく、当社は競合他社をしのぐ製品づくりに多大な労力を費やしています。実際、340 には多数のヘビーデューティ関連の強化機能が標準装備されています。

- + グリース封入ピンが付いたヘビーデューティトラックリンク
- + ヘビーデューティリコイルスプリング
- + ヘビーデューティファイナルドライブ
- + ヘビーデューティトラベルモータガード
- + ヘビーデューティボトムガード
- + ヘビーデューティスイングフレーム
- + ヘビーデューティスイングベアリング

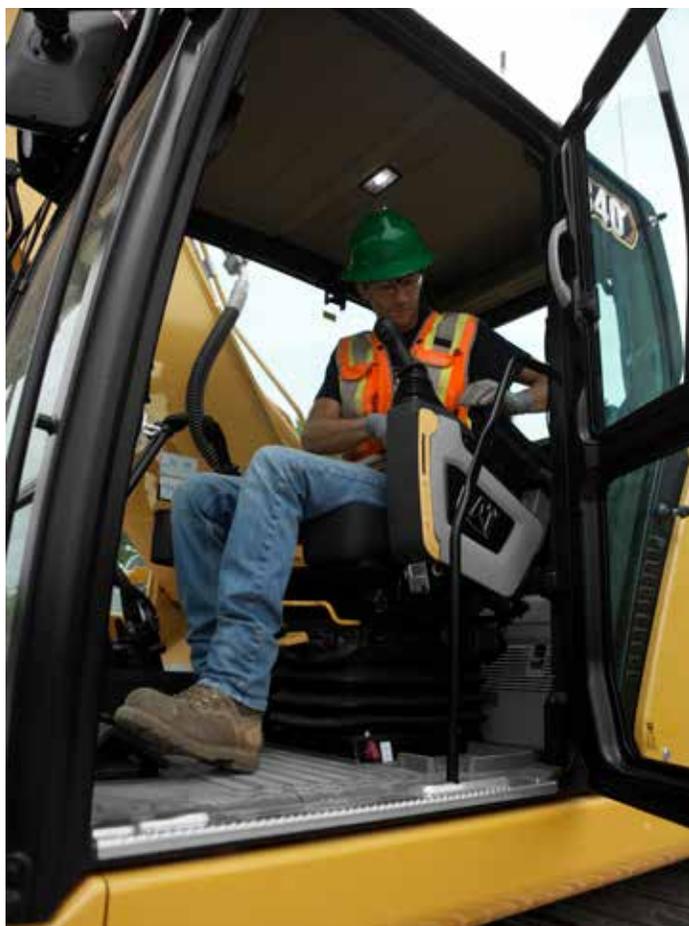
耐久性に優れた CAT C9.3B エンジン
高い信頼性と長いアップタイムを実現



1,400 万時間* を超える
稼働時間と計数

* 合計数には C9.3B エンジンを搭載した現行のすべての 36 メートルトン油圧ショベルが含まれます

キャブにより実現する より快適な作業



油圧ショベルが作業する現場は一般的に、起伏が激しく運転しづらい環境です。そのため、340 キャブがオペレータの快適さを確保しながら、疲労、ストレス、騒音、外気温から守ることが重要になります。

シートとコントロール

標準装備のエアサスペンションシート、自動空調制御、届きやすい位置に配置されたジョイスティックとコントロールパネルにより、作業シフトの最初から最後まで快適性と生産性を維持できます。キャブの詳細については、標準装備品とオプション装備品をご確認ください。

CAT アームステア

このオプションを使うと、ボタンを押すだけで、両手や両足でレバーやペダルを操作することなく、片手で走行および方向転換を行うことができます。

接続性と収納

利便性のための機能として、Bluetooth® ラジオ、デバイスの接続と充電を行うための USB および補助ポート、ドリンクやランチボックス、他の必需品を置くための収納スペースなどが含まれます。



タッチスクリーンモニタ

高解像度タッチスクリーンモニタを使って、機械のほとんどの設定をコントロールできます。複数の言語を利用できるほか、体をねじったり、振り向いたりすることなく、シートから簡単に操作できる位置にあります。

スマート設定

スマートモードでは、最大の燃料効率を発揮しながら、作業負荷に合わせてエンジンと油圧出力が自動的に調整されます。つまり、仕上げ整地などの作業は低出力で、過酷な掘削作業やトラック積みは高出力で実施されます。オペレータはオペレータ ID を使って出力モードを好みに合わせて設定し、保存できるほか、オーナーは、燃料消費量を管理するために望ましいオペレータの作業モードをロックすることができます。

カスタマイズできる ジョイスティック

ジョイスティック機能はモニタからカスタマイズできます。好みに合わせてジョイスティックのパターンや応答を設定できるほか、オペレータ ID を使って設定を記憶させることで、次回ログイン時に復元できます。

キーレスプッシュスタート

キーレスプッシュボタンによるエンジン始動機能は、オペレータ ID コードを使って機械アクセスの制限と確認を行うことで、セキュリティが高まっています。コードは手動で入力するか、オプションの Bluetooth キーフォブを使ってバイパスできます。



安全性に関する機能が 突出

340 は安全性を念頭に置いて設計されています。

安全面での主な優位点

- + ハンドレール、手すり、滑止め加工を施したステップ、滑り止めプレートにより、滑りやつまずきを防止します。
- + キャブピラーを細くし、ウィンドウを大きくして、エンジンフードをフラットにすることで、視界が広がっているほか、標準装備のリアビューカメラによって視認性がさらに向上しています。
- + 走行方向インジケータにより、実際に動かす前にレバーの操作方向が分かります。
- + オプションの点検用照明は、エンジン、ポンプ、バッテリー、クーリングコンパートメントを照らしてくれます。
- + プッシュボタンによる始動を有効にするには、PIN コードを入力するか、オプションの Bluetooth キーフォブを使います。





あなたと
周りの人を保護



Eウォール旋回



Eウォール前進



Eウォールキャブ保護



Eウォールシーリング



Eウォールフロア

Eフェンステクノロジ

バケットまたはブレイカの使用時、eフェンスによって、モニタで作業範囲全域に対して設定した作業境界（高さ、深さ、旋回左右角度、前方）を利用して、油圧ショベルの動作が自動停止されます。eフェンスでは、機械を損傷から保護できるとともに、機械周囲の構造物または埋設物を損傷させることで罰則金が発生するような事態を低減できます。作業範囲制限機能により、過剰な旋回や掘削が低減されるため、オペレータの疲労を軽減できます。

管理業務が楽に

CAT LINK テレマティクスを活用すると、データが収集され、カスタマイズ可能なフォーマットで提供されるため、機器や作業現場を楽に管理できるようになります。

PRODUCT LINK™

Product Link™は、資産からデータを自動的に収集します。機械の位置、稼働時間、燃料消費量、アイドル時間、メンテナンスアラート、診断コード、機械状態などの情報をウェブとモバイルアプリケーションからオンラインで表示できます。

VISIONLINK®

情報には、VisionLink®（ビジョンリンク）を使用して、いつでもどこからでもアクセスできます。情報に基づいて判断できるため、生産性が大幅に高まり、コスト削減およびメンテナンスの簡便化が促進され、作業現場の安全性とセキュリティが向上します。お近くのCatディーラーでは、さまざまなご契約内容のオプションを取り揃え、車両を接続して、ビジネスを管理するために何が必要か、お客様に適切な構成を提案いたします。追加料金がかからない構成もあります。オプションでは、携帯電話回線または衛星通信回線（あるいはその両方）での情報送信が利用できます。

リモートサービス*は、お客様の作業現場の効率性を向上させるテクノロジーです。

リモートトラブルシュートにより、Catディーラーは、コネクテッド機械の診断試験をリモートに実施したり、機械の稼働中に潜在的な問題を正確に特定したりすることができます。リモートトラブルシュートは、サービスメカニックが正しい部品とツールを最初から使用できるように案内し、二度手間を排除して、時間とコストを節約します。

リモートフラッシュを使用すると、サービスメカニックがいなくても、車載ソフトウェアを更新でき、更新時間が最大50%削減されます。都合の良いときに更新を開始できるので、お客様の全体的な作業効率が向上します。

* 携帯電話の通信範囲内にいる必要があります。



作業の 速度と質が向上

使いやすい CAT テクノロジーにより、オペレータはスキルレベルを問わず、切土や盛土の作業の速度と質を高めながら、正確な積載質量を達成できます。その結果、低コストで高い生産性を実現できます。



CAT GRADE WITH 2D

モニタで目標を設定したら、切土や盛土の作業を仕様どおりに実施でき、グレードチェッカーも不要です。最大4つの深さと勾配オフセットをプログラムできるため、すばやく整地を行い、現場での作業時間を大幅に節約できます。



CAT PAYLOAD (ペイロード)

コストのかかる過積載や過少積載をなくし、毎回正確な積込みを行うことができます。自動追跡を行うことで生産を管理し、コストを低減できます。モニタの USB ポートを使用すると、1シフトから、最大で 30 日間の作業の結果をダウンロードできるため、インターネット接続や VisionLink サブスクリプションがなくても進捗を管理できます。



CAT GRADE WITH ASSIST

ブーム、アームおよびバケットの動きを自動化することで、少ない労力で正確な掘削を行うことができます。モニタに深さと傾きの目標を設定し、レバー 1 本で掘削作業を開始するだけです。



自動掘削ブースト

固いマテリアルを掘削するのに困っていませんか？自動掘削ブーストにより、必要なタイミングで自動的にパワーを 8% 高めることで、バケットの高い貫入力、短いサイクルタイム、積載質量の増加を実現します。

利用可能なアップグレード

CAT GRADE with Advanced 2D および CAT GRADE with 3D では、生産性を高め、仕上げ整地機能を拡張できます。GRADE with Advanced 2D では、高解像度のタッチスクリーンモニタが加わり、現場での設計が可能となります。GRADE with 3D では、極めて正確な GPS および GLONASS の位置調整が追加されます。

すべての CAT GRADE システムは、Trimble、Topcon、および Leica が提供する無線機および基準局と互換性があります。すでにグレードインフラストラクチャをお使いでも Trimble、Topcon、および Leica のグレードシステムを機械に取付け可能です。

生産性と収益性を増加

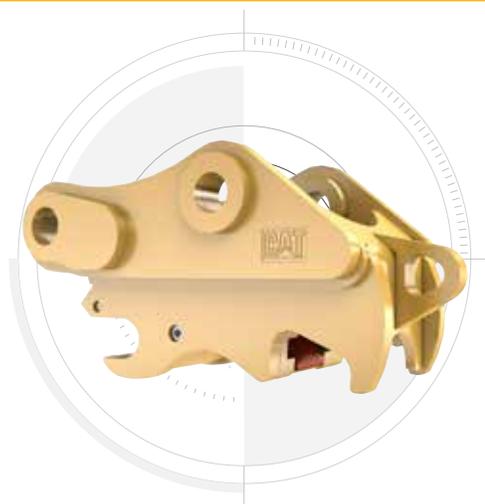
さまざまな CAT アタッチメントを活用することで、油圧ショベルのパフォーマンスを拡大することができます。アタッチメントはそれぞれ、マテリアルを迅速かつ効率的に運搬する機械の能力を最大限に高められるように設計されています。

バケット



CAT のバケットおよびツールを使えば、極めて固いマテリアルさえも掘削できます。

カプラ



CAT クイックカプラを使えば、ツールを数分で取り替えられるため、機械の汎用性を高めることができます。

ブレーカ、その他



岩石を破碎する場合、鋼を切断する場合、マテリアルをつかんで積み込む場合のいずれにおいても、CAT 油圧機械式アタッチメントを使えば、作業効率を高めて収益を高めることができます。

消耗摩損を防ぐブレーカ自動停止機能

モニタを通じてオンにすると、ブレーカは 30 秒間の連続する打撃の後、自動的に停止します。これにより、ツールと油圧ショベルの酷使を防ぎ、双方の耐用年数を延ばすことができます。



CATERPILLAR による

機械に留まらないサービスの提供

CAT 機械を購入されたお客様は、機械のほかにさまざまなサービスも購入したことになります。幅広い柔軟なソリューション、テクノロジー、ツールによって支えられる、クラス最高レベルのディーラーネットワークによるサポートもついてきます。お客様の成功に向けて提供されるサポートです。

- + カスタマーバリュー契約 (CVA、Customer Value Agreement)
- + 低コストのサービス、修理および再生オプション
- + 高品質の部品と精度の高いコンポーネント
- + ファイナンスソリューション
- + レンタル機械と中古機械

ぜひ CAT ブランドをお使いになってみてください。最善の決断となること間違いなしです。

技術仕様

全仕様については、cat.com をご覧ください。

エンジン	
エンジンモデル	C9.3B
エンジン出力	hp
ISO 9249	258 kW 346 hp
ISO 9249 (DIN)	351 mhp
エンジン出力	
ISO 14396	259 kW 347 hp
ISO 14396 (DIN)	352 mhp
内径	115 mm 5 in
行程	149 mm 6 in
総行程容積 (排気量)	9.3 L 568 in ³
米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合。	
1,900 rpm での定格	
油圧システム	
メインシステム - 最大流量 (作業時)	560 L/min (280 × 2 ポンプ) 148 gal/min (74 × 2 ポンプ)
最大圧力 - 装置 - 作業装置	35,000 kPa 5,076 psi
最大圧力 - 走行時	35,000 kPa 5,076 psi
最大圧力 - 旋回時	29,400 kPa 4,264 psi
旋回機構	
旋回速度	8.84 rpm
最大旋回トルク	143 kN·m 105,214 lbf-ft
質量	
運転質量	35,700 kg 78,800 lb
ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R3.2DB (10 ft 6 in) アーム、GDX 1.50 m ³ (1.96 yd ³) バケット、700 mm (28 in) トリプルグローサシュー、6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト。	
交換容量	
燃料タンク容量	600 L 158.5 Gal
冷却系統	40 L 10.5 Gal
エンジンオイル (フィルタ付き)	32 L 8.5 Gal
旋回ドライブ	18 L 4.8 Gal
ファイナルドライブ (片側)	8 L 2.1 Gal
作動油 (全量)	373 L 98.5 Gal
作動油タンク (サクシオンパイプなど)	161 L 42.5 Gal
尿素水タンク	80 L 21.1 Gal

駆動系			
最高走行速度	4.7 km/h 2.9 mph		
最大けん引力	302.3 kN 67,960 lbf		
寸法			
ブーム	リーチブーム 6.5 m (21 ft 4 in)	マスブーム 6.18 m (20 ft 3 in)	
アーム	リーチアーム 3.2 m (10 ft 6 in)	マスアーム 2.55 m (8 ft 4 in)	
バケット	GDX 1.50 m ³ (1.96 yd ³)		GDX 1.90 m ³ (2.48 yd ³)
全高 (輸送時) (キャブ最上部まで)	3,170 mm 10 ft 5 in	3,170 mm 10 ft 5 in	
ハンドレール部高さ	3,160 mm 10 ft 4 in	3,160 mm 10 ft 4 in	
全長 (輸送時)	11,140 mm 36 ft 7 in	10,870 mm 35 ft 8 in	
後端旋回半径	3,530 mm 11 ft 7 in	3,530 mm 11 ft 7 in	
カウンタウエイト下端高さ	1,250 mm 4 ft 1 in	1,250 mm 4 ft 1 in	
最低地上高	510 mm 1 ft 8 in	510 mm 1 ft 8 in	
トラック全長	5,030 mm 16 ft 6 in	5,030 mm 16 ft 6 in	
タンブラ中心距離	4,040 mm 13 ft 3 in	4,040 mm 13 ft 3 in	
クローラ中心距離	2,590 mm 8 ft 6 in	2,590 mm 8 ft 6 in	
全幅 (輸送時) - 700 mm	3,290 mm 10 ft 10 in	3,290 mm 10 ft 10 in	
(28 in) シュー			
作業範囲・掘削力			
ブーム	リーチブーム 6.5 m (21 ft 4 in)	マスブーム 6.18 m (20 ft 3 in)	
アーム	リーチアーム 3.2 m (10 ft 6 in)	マスアーム 2.55 m (8 ft 4 in)	
バケット	GDX 1.50 m ³ (1.96 yd ³)		GDX 1.90 m ³ (2.48 yd ³)
最大掘削深さ	7,410 mm 24 ft 4 in	6,590 mm 21 ft 7 in	
最大床面掘削半径	10,940 mm 35 ft 11 in	10,200 mm 33 ft 6 in	
最大掘削高さ	10,290 mm 33 ft 9 in	10,040 mm 32 ft 11 in	
最大ダンプ高さ	7,190 mm 23 ft 7 in	6,680 mm 21 ft 11 in	
最小ダンプ高さ	2,690 mm 8 ft 10 in	2,980 mm 9 ft 9 in	
2,440 mm (8 ft 0 in) のレベルボトムでの最大切削深さ	7,240 mm 23 ft 9 in	6,410 mm 21 ft 0 in	
最大垂直掘削深さ	6,150 mm 20 ft 2 in	5,090 mm 16 ft 8 in	
バケット掘削力 (ISO)	223 kN 50,020 lbf	269 kN 60,560 lbf	
アーム掘削力 (ISO)	169 kN 37,950 lbf	191 kN 42,940 lbf	

標準装備品とオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

ブーム、アーム、リンケージ	標準	オプション
6.18 m (20 ft 3 in) マスブーム		●
6.5 m (21 ft 4 in) リーチ、HD リーチブーム		●
2.55 m (8 ft 4 in) マスアーム		●
2.8 m (9 ft 2 in) リーチ、HD リーチアーム		●
3.2 m (10 ft 6 in) リーチ、HD リーチアーム		●
3.9 m (12 ft 10 in) リーチ、HD リーチアーム		●
TB ファミリバケットリンケージ		●
DB ファミリバケットリンケージ		●

CAT テクノロジ	標準	オプション
Cat Product Link™		●
リモートフラッシュ		●
リモートトラブルシューティング		●
CAT GRADE 接続		●
Trimble、Topcon、および Leica が提供する無線機および基準局との互換性		●
Trimble、Topcon、および Leica の 3D グレードシステムを取付け可能		●

(続き)

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat® ディーラにお問い合わせください。

CAT テクノロジ (続き)	標準	オプション
CAT GRADE with 2D およびオフセットメモリ	●	
CAT GRADE with Advanced 2D		●
Cat Grade with 3D		●
Cat アシスト	●	
Cat PAYLOAD (ペイロード)	●	
2D e フェンス	●	
ブレーカ自動停止機能	●	
レーザーキャッチャー		●
ワークツール識別機能	●	
ワークツール追跡*	●	
*ワークツールに PL161 アタッチメントロケータ、機械に Bluetooth レシーバが必要です。		
電気系統	標準	オプション
メンテナンスフリー 1,000 CCA バッテリ (× 2)	●	
メンテナンスフリー 1,000 CCA バッテリ (× 4)		●
集中配置された電気系統ディスコネクトスイッチ	●	
LED エクステリアシャーシおよびブームライト	●	
エンジン	標準	オプション
オイルレベルセンサ		●
バッテリー式エンジンヒータ		●
冷間始動用ブロックヒータ		●
選択可能な3つのモード: パワー、スマート、エコ	●	
オートエンジン回転数コントロール	●	
52 °C (126 °F) 高周囲温度用クーリングシステム		●
油圧リバースファン		●
寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)	●	
寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)		●
プレクリータナ内蔵の2重エレメントエアフィルタ	●	
リモート無効化	●	
油圧システム	標準	オプション
ブームおよびスティックの再生回路	●	
電子式メインコントロールバルブ	●	
自動掘削ブースト	●	
自動作動油加温機能	●	
生分解性作動油に対応	●	
微調整スイング	●	
旋回反転防止弁	●	
自動スイングパーキングブレーキ	●	
高性能油圧リターンフィルタ	●	
2速走行	●	
単一1方向回路		●
複合2方向回路		●
安全・セキュリティ	標準	オプション
Caterpillar ワンキーセキュリティシステム	●	
ロック式外部ツールボックス/ストレージボックス	●	
ロック式ドア (燃料タンクおよび作動油タンクのロック)	●	
ロック式燃料ドレンコンパートメント	●	
滑り止めプレートおよび洗み込み式ボルトを備えたサービスプラットフォーム	●	
右ハンドレールと手すり	●	
信号/警告ホーン	●	
グラウンドレベルセカンダリエンジンシャットオフスイッチ	●	
ブーム降下防止弁		●
アーム降下防止弁		●

安全・セキュリティ (続き)	標準	オプション
リアビューカメラ	●	
点検用照明		●
整備とメンテナンス	標準	オプション
エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置	●	
定期オイルサンプリング (S-O-S SM) ポート	●	
足回りと構造	標準	オプション
ベースフレーム上のけん引用アイ	●	
全長トラックガイディングガード		●
セグメントド 2 分割式トラックガイディングガード		●
スィベルガード	●	
強化型ボトムガード	●	
HD トラベルモータガード	●	
HD ローラ		●
グリース潤滑済みトラック	●	
HD スイングフレーム	●	
HD スイングベアリング	●	
7.56 mt (16,667 lb) カウンタウエイト	●	
600 mm (24 in) ダブルグロウサ、トリプルグロウサ、HD トリプルグロウサトラックシュー		●
700 mm (28 in) トリプルグロウサトラックシュー		●
800 mm (31 in) トリプルグロウサトラックシュー		●
850 mm (33 in) トリプルグロウサトラックシュー		●
キャブ	デラックス	プレミアム
ROPS	●	●
高解像度 203 mm (8 in) LCD タッチスクリーンモニター	●	X
高解像度 254 mm (10 in) LCD タッチスクリーンモニター	○	●
自動バイレベルエアコン	●	●
モニター操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●	●
キースブッシュスタート式のエンジン制御	●	●
高さ調整式コンソール	●	●
チルトアップ式左側コンソール	●	●
ヒータ付きエアサスペンションシート	●	X
ヒータおよびベンチレータ付きエアサスペンションシート	X	●
モニター一体型 Bluetooth 搭載ラジオ (USB/Aux ポート付き)	●	●
12 V DC コンセント	●	●
書類収納スペース	●	●
オーバーヘッド収納およびリア収納 (ネット付き)	●	●
ドリンクホルダ	●	●
カップホルダ	●	●
開閉可能な2分割式フロントウィンドウ	●	●
一体型フロントウィンドウ	X	○
リアウィンドウの緊急用避難口	●	●
ラジアルワイパ (ウォッシュ付き)	●	X
パラレルワイパ	X	●
ポリカーボネート製開閉式スカイライトハッチ	●	●
LED 車内灯	●	●
フロアウェルカムライト	●	●
ルーフサンスクリーン	●	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●	●
ローラ式リアサンスクリーン	○	●
フロアマット (水洗い可)	●	●
ビーコン対応	●	●
CAT® アームステア	○	○

● 標準 ○ オプション X なし

地域により、ご使用になれない機能もあります。お客様の地域でご購入いただける具体的な製品については、お近くの Cat ディーラにお問い合わせください。詳細情報については、340 モデルの技術仕様カタログを www.cat.com からご覧になるか、お近くの Cat ディーラまでお問い合わせください。



オフロード法2014年
基準適合

AJXQ3510
ビルド番号 :08A
(Japan)

CAT 製品、ディーラーサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト (www.cat.com) をご覧ください。

© 2022 Caterpillar. All Rights Reserved.

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械はオプション装備品を含む場合があります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラーにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge" および CAT "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。VisionLink は Caterpillar 社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の終了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

www.cat.com www.caterpillar.com

